



小郡三井医師会
会長 白石 恒明先生

第24回日本ホスピス・在宅ケア研究会全国大会 in 久留米への協賛金のお願い
大会長 二ノ坂保喜

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

第24回日本ホスピス・在宅ケア研究会全国大会 in 久留米を開催するにあたり、貴会からは後ろ盾となるご後援をいただいたことを感謝申し上げます。研究会抄録には開催に際しご後援をいただいた旨を明記させていただきます。

今回は学生の参加費枠を設け、学生には2日間の大会に参加費1000円で参加していただけるように致しました。学校では触れることの少ない在宅ケアや終末期ケア、非がん患者のホスピスケアといった分野を広く学んでいただける場を提供できればと思っております。医師会立の看護学校の学生達に広くお知らせいただければ幸いです。

つきましては、諸事多難なおり誠に恐縮ではございますが、本大会開催の趣旨をご理解いただき、ご協賛を賜りたく、ここにお願い申し上げます。

なお、ご協賛の内容につきましては、下記のとおりとさせていただきますので、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 協賛金額 一口 10,000 円 何口でも可
2. 募集期間 平成 29 年 1 月 31 日（火曜日）まで
3. 納入先

ゆうちょ銀行

店名(店番) : 一七九(いちななきゅう) 当座預金

口座番号 : 144541

口座名称 : 日本ホスピス・在宅ケア研究会全国大会

〔恐れ入りますが同封の振り込み用紙にてご送金頂きます様お願いいたします。〕

4. 問い合わせ先

第24回日本ホスピス・在宅ケア研究会全国大会 in 久留米 大会事務局

〒830-0041 久留米市白山町390 斎藤医院内

電話：080-3220-8856 FAX：0942-30-5240

e-mail:2017kurume@mbr.nifty.com

以上

小郡三井医師会より

会長 白石恒明

上記協賛金のお願いが参っております。ご協力をよろしくお願いいたします。

第 24 回日本ホスピス・在宅ケア研究会
全国大会 in 久留米

2017 年 2 月 4 日（土）・5 日（日）

会場：久留米シティプラザ（久留米市六ツ門町）

開催趣意書及び協賛依頼

第 24 回日本ホスピス・在宅ケア研究会全国大会 in 久留米
大会長：ニノ坂保喜

ご挨拶

謹啓

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、第24回日本ホスピス・在宅ケア研究会全国大会を2017年2月4日・5日久留米市で開催させていただき運びとなりました。現在、運営委員会を立ち上げて鋭意準備を進めている次第です。

本研究会は1992年に設立され、ホスピスケアや在宅ケアの理念と実践を広める活動を続けてきました。年に1回の全国大会では一般市民をも対象とした大会として、全国から参集する参加者や開催地地域住民に広くホスピスケア・在宅ケアの啓発を行ってきました。

日本緩和医療学会や日本死の臨床研究会などもありますが、どうしても癌患者の症状緩和に目が向いているのが日本のホスピスケアの実状のようです。本来のホスピスケアの意義を問い直す上で、今回はメインテーマを「いのちを受けとめる町づくり」サブテーマを「日本のホスピスが忘れてきたもの」としました。がん患者に限らず、すべての方に提供されるべきホスピスケアを提示していきたいと思います。

今回はより多くの一般市民に参加していただけるようにプログラムを調整中です。また、九州各県はもちろん、広く全国の医学部・看護学部の学生にも参加していただけるようにと思っております。日本赤ひげ大賞受賞者達によるフォーラム・日本医師会長講演・非がん患者さんの終末期ケア・老年看護・遺族の体験談・介護施設住居問題討論・ミニコンサート等々を予定しております。

本来、大会の開催は会員の参加費などを持って運営すべきではありますが、大会を運営する上で様々な支出が見込まれます。一般市民や学生には参加費を低く設定したいとも思っており、大会を実り多きものにするために関係各位のご指導とご支援が不可欠であります。つきましては、本大会の趣旨と意義をご理解の上、格別のご高配を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

謹白

第24回日本ホスピス・在宅ケア研究会全国大会

大会長：ニノ坂保喜

開 催 概 要

- 1) 会期 2017年2月4日・5日
- 2) 会場 久留米シティプラザ (通称)
久留米市民文化部 久留米シティプラザ (正式名称)
〒830-0031 久留米市六ツ門町 8-1
電話 : 0942-36-3000
- 3) 規模 参加予定者 約2000名
- 4) 大会テーマ いのちを受けとめる町づくり
 (日本のホスピスケアが忘れてきたもの)
- 5) プログラム 招請講演 特別講演 教育講演 シンポジウム 一般演題
 ポスター ご遺族の講演 等々

○赤ひげフォーラム

日本のホスピス・在宅ケアの向かうべき方向は？

○落合恵子氏講演

老いることは嫌ですか？自分を生き切る思想と姿勢

○日本医師会会長 横倉義武氏講演

地域医師会が果たす役割

などの企画が決定しております

協 賛 金 募 集 要 項

- 大会名称 第 24 回日本ホスピス・在宅ケア研究会全国大会 in 久留米
- 主催者 第 24 回日本ホスピス・在宅ケア研究会全国大会 in 久留米
大会実行委員会
- 大会長 ニノ坂保喜
- 会期 2017 年 2 月 4 日・5 日
- 目標総額 300 万
- 寄付金額 一口 10,000 円（何口でも結構です）
- 募金目的 第 24 回日本ホスピス・在宅ケア研究会全国大会 in 久留米
大会開催に関する運営資金
- 募集期間 2016 年 4 月 1 日～2017 年 1 月 31 日
- 申込方法 協賛金申込書にご記入の上、大会事務局まで F A X をお送りください。
- 振込先 ゆうちょ銀行
(郵便局から振り込む場合、振込用紙を同封しています。)
- ゆうちょ銀行 (ゆうちょ銀行以外から振り込む場合)
店名 (店番) : 一七九 (イチナナキュウ) 当座預金
口座番号 : 1 4 4 5 4 1
口座名称 : 日本ホスピス・在宅ケア研究会全国大会
- 連絡先 第 24 回日本ホスピス・在宅ケア研究会全国大会 in 久留米
大会事務局
医療法人社団 五雲堂 斎藤医院 (内)
電話 : 080-3220-8856 FAX : 0942-30-5240
e-mail:2017kurume@mbr.nifty.com

第24回日本ホスピス・在宅ケア研究会 全国大会 収支予算書
収入

項 目	金 額	備 考
1. 大会本部からの準備金	1,000,000	
2. 大会参加費		
会員	1,750,000	事前受付 4,000 円×250 名 当日受付 5,000 円×150 名
一般	7,550,000	事前受付 5,000 円×850 名 当日受付 6,000 円×550 名
学生	200,000	一律受付 1,000 円×200 名
3. 懇親会費	2,000,000	5,000 円× 400 名
4. 助成金	2,000,000	勇美財団 日本財団 等
5. パンフレット広告費	3,000,000	介護事業所 医療機関 等
6. 寄付金	3,000,000	個人からの寄付
7. 抄録売上	400,000	1,000 円×400 人
8. 企業展示出店料		
書籍展示	50,000	1 社
機器展示	800,000	10 社×80,000
合 計	21,750,000	

支出

項 目	金 額	備 考
1. 準備金返済	1,000,000	大会本部へ
2. 事前準備金	100,000	企画委員会運営費 等
3. 大会当日運営費	6,950,000	施設利用費
	1,200,000	事務局運営費
	1,500,000	印刷 HP 等
	1,000,000	当日運営費（弁当代など）
	400,000	事務 消耗品費
	300,000	通信・運搬費
	2,500,000	懇親会費
	2,400,000	招聘関係費 講師 座長
	1,500,000	業務委託費 コンベンション
	100,000	事後処理費（礼状 印刷 発送）
	1,500,000	講師謝金 等
	700,000	抄録 700 円×1,000 人
4. 本部上納金	500,000	
5. 予備費	100,000	
合 計	21,750,000	

ご協賛を賜り、誠にありがとうございます。 大会長：ニノ坂保喜



※お振込みに関して

領収書が必要な方は金融機関の受領証をご利用ください。

恐れ入りますが、振込手数料はご負担ください。

以上、ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

第24回日本ホスピス・在宅ケア研究会全国大会 in 久留米
大会事務局

〒830-0041 福岡県久留米市白山町 390 番地
医療法人社団 五雲堂 斎藤医院 (内)
電話：080-3220-8856(担当者携帯)
FAX：0942-30-5240

e-mail:2017kurume@mbr.nifty.com



第24回日本ホスピス・在宅ケア研究会 全国大会 in 久留米

いのちを受けとめる町づくり ～日本のホスピスが忘れてきたもの～



いのちを受けとめる町づくり

～日本のホスピスが忘れてきたもの～

ホスピスという考え方が日本に広がり、さまざまな活動がなされてきた。日本のホスピスが追い求めて来たものは何だったのか？本来の意味を失ってはいないのか？日本のホスピスが向かうべき姿を、いま改めて問いかける。

- ▶ Suresh Kumar (インド・医師) ・ Harmala Gupta (インド・NGO) 講演・町づくりとしてのホスピス
- ▶ 横倉義武 (日本医師会会長) 講演
- ▶ 山崎章郎 (在宅ホスピス医) ・ 米沢慧 (評論家) ニノ坂保喜による、日本のホスピスが忘れてきたもの
- ▶ 第3回日本赤ひげ大賞受賞者によるフォーラム
- ▶ 秋山正子 (マギーズ東京・くらしの保健室) 講演
- ▶ 副島賢和 (院内学級・子どもホスピス) 講演・シンポ
- ▶ 桑田美代子 (老人看護) 講演、全国からボランティア
- ▶ 非がん患者の在宅ケアシンポ・終末期の意思決定支援
- ▶ 口演・ポスター発表 他

日時 2017年2月4日(土)・5日(日)

会場 久留米シティプラザ 福岡県久留米市六ツ門8-4

大会長 ニノ坂保喜 にのさかクリニック理事長

大会実行委員長 齋藤如由 齋藤醫院理事長

主催 NPO法人 日本ホスピス・在宅ケア研究会

実行委員会では、大会への寄付・大会当日のお手伝いを
お願いしています。ご協力をよろしくお願いします。

今回の全国大会は、豊かな自然に囲まれた福岡県久留米市での開催です。久留米は、文化・芸術・芸能においても優れた人物を多数輩出した土地柄です。

郷土料理に舌鼓を打ち、あたたかい人柄に触れて、「いのちを受けとめる町づくり」について熱く語り合いましょう！

九州の仲間たちが、みなさまをお迎えいたします。
ご参加を、心よりお待ちしております。